

(別紙2) サービス学会COVID-19対応研究テーマの例

新型コロナウイルス影響下の社会に対して、直ちに貢献できる実践

人不足と人余りを解消し雇用を確保する適切なマッチングができる仕組みの構築
行動変容、利他的行動などを促すサービスデザインの方法の開発
困りごとをベースにして(サービス産業での)ニーズとシーズをマッチングができる仕組みの構築
データ分析チャレンジ等への参画によるインサイト獲得と新サービス創出
感染者間のリンクを効率的に作り出すシステムの製作
必要な医療機材、資材の管理のためのシステム構築

新型コロナウイルス影響下におけるサービス産業の構造研究

サービス産業の新たな分類
サービス学の世界観やモデルを適用して、医療サービスシステムや社会システムを分析
サービス産業などが現在抱えている問題や局面から予測される未来についてシミュレーション
感染拡大の混乱の中で、なぜ社会の安全を脅かす価値破壊的行動が起きているのかを分析

新型コロナウイルス影響からの回復に関わるサービス産業の研究

インバウンド関連企業の回復過程をサポートする研究

次の感染症対策などに関わるサービス研究

サービスシステムのレジリエンス性の確保
様々な分野のデータを利活用した、次の感染症を克服するサービス創出と可能性の検討
都市化とサービス化と感染リスクの関係
新型インフルエンザ等の感染症への対応策からの知見の整理
新型コロナウイルス感染拡大に伴う行政措置と規制緩和

次の感染症対策などに対する産業界・社会との協働

サービス産業でIT化や仕組み化ができていないところの支援
レジリエンス(回復力)の高いサービス産業の育成と支援
既存のビジネスの仕組みを素早く変えて対応できるような人材の育成
サービス産業のR&Dの支援(新事業開発、新市場開拓の支援)
顧客に対するマインドセットを新たにする啓発活動
専門教育の見直し

サービス学の基礎と対象に関わるもの

ソーシャルディスタンス、3密のサービス学的扱い
ステークホルダー間の共創的意思決定を促す制度設計
サービスエコシステム地域や家庭